

就職支援

留学生の

県が指導者育成

県内留学生の就職支援を強化するため、県は本年度から、留学生の就職活動をサポートする人材を育成する委託事業を始めた。キャリアアカウンセリングや内定獲得に向けた指導ができる人材を留学生アドバイザーとして各大学の関連部署、人材関連企業に送るのが目的。就職実績を挙げ、県内大学へ優秀な留学生を増やすことも狙う。

今回、養成するのは海 市駿河区)が提案、企業情報を集めるほか、留学生の留学やボランティア 経営論や語学研修など専 生の人柄や職業観を聞き ア経験がある20〜30代の 門分野は外部講師に委託 出し、将来のキャリアビ ジョンを描かせることも 女性4人。緊急雇用人材 している。

育成プランとしてSBS メディアサービス(静岡 エール)(同市葵区)で 重要な任務となる。 研修中の平野あゆみさ は4人が週1回、日本の ン(32)藤枝市)は米ボ 就職活動の仕組み、企業 ストンで留学経験があ 研究や自己分析の方法の る。「留学生の経験を強 ほか、学生ビザから就労 みにできるように、実効 ビザへの切り替えといっ 性の高い就職指導やカウ ンセリングの技術を磨き たい」と話す。

経済 スポット

就職指導を行うポイント 採用枠を設けている企業 年3月に卒業した県内留 生を学んでいる。留学生の 県大学課によると、昨

企業研究法や法的事項学ぶ

学生のうち、県内企業へ 韓国語、英語の3カ国語 の就職は13・5%と前年 の「外国人留学生のため に比べて10・2%減少し ている。ただ、自社や取 大学の海外進出を受け、 で配布を始めた。「ビジ 中小の製造業を中心に海 ネス用語や社会人マナー 外文化や語学に強い人材 など課題は多いが、採用 を採用する意欲も高まっ が増加すれば県内の大学 の株が上がる(大学課) と期待を込める。

県は本年度、中国語、



留学生の就職を支援するための人材研修を受ける 参加者(静岡市葵区)